



2025年1月16日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイエスエス
代 表 者 名 代表取締役社長 藤木 孝夫
(コード番号:6074 東証スタンダード)
問い合わせ先 常務取締役管理本部長 濱治 雅弘
T E L 06-6449-6121 (代表)

配当政策の変更（累進配当の導入）及び剰余金の配当（増配）の決議に関するお知らせ

当社は2025年1月16日開催の取締役会において、下記のとおり配当政策を変更し、累進配当※を導入するとともに、2025年3月期1株当たり期末配当金について増配することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

※ 累進配当：原則として減配をせず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策をいいます。

記

1. 配当政策の変更（累進配当の導入）

(1) 変更の内容

当社グループの成長に基づく安定的、継続的な配当を目的に配当政策を以下のとおり変更します。

(変更前)

当社は、企業価値向上のためには、財務の健全性を維持しながら資本の効率性を高めていくことが重要だと考えております。中長期的には、内部留保資金を新規事業所の設備投資に充当し、利益の最大化を目指してまいります。同時に資本効率を高め、企業価値の向上を図ることを基本方針としております。

(変更後)

当社グループは、経営理念「水を通じて健康づくりに貢献する」を永続的に発展させ、地域社会へ貢献するべく必要な安定した収益と適切な自己資本を確保するとともに、当社株式への投資魅力を高めるための配当の実施を行うことを基本方針とします。

剰余金の配当につきましては、配当性向を勘案しつつ、財政状況を総合的に検討し特に株主資本配当率（DOE）を意識しながら、長期安定的な累進配当を実施してまいります。

(2) 変更の理由

当社グループは2024年11月14日付け開示資料「今後のM&A戦略強化に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、2028年3月を目標時期とする「100店舗、売上高100億円、時価総額50億円Over」の達成へ向けた取り組みを進めております。

上記目標を達成する為、M&A戦略を軸とした積極的な成長投資（人的投資を含む）とスクラップアンドビルドを推し進める過程で、短期的な業績の変動に左右されることなく株主の皆様に対して安定的かつ持続的な配当をお届けすることが重要と考え、累進配当を採用いたしました。

また、当期におきましては2024年5月31日にM&A戦略の第一弾となる株式会社ワカヤマアステティックスの連結子会社化により、持続的に安定した利益成長と企業価値の向上、延いては株主価値の向上につながる一歩を踏み出したことを契機に配当政策の変更を行うものであります。

（3）変更時期

2025年3月期末より適用いたします。

2. 剰余金の配当（増配）

（1）2025年3月期の期末配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2024年5月14日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基 準 日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	7円50銭	7円25銭
配当金総額	40百万円	30百万円	28百万円
配当原資	利益剰余金	同左	利益剰余金

（2）増配及び期末配当予想修正の理由

当社グループは、経営理念「水を通じて健康づくりに貢献する」を永続的に発展させ、地域社会へ貢献するべく必要な安定した収益と適切な自己資本を確保するとともに、当社株式への投資魅力を高めるための配当の実施を図ることを基本方針といたしました。

この基本方針と、足元の業績動向及び財務状況等を踏まえ、2025年3月期の1株当たり期末配当金について2024年5月14日発表の前回予想から2円50銭増配の10円とします。これによって、2024年12月9日に第2四半期末配当（中間配当）を1株当たり配当金7円50銭で実施しておりますので、年間配当は2024年5月14日発表の前回予想15円00銭から17円50銭となり、当期の年間配当額は、前期実績より1株当たり3円増額の17円50銭となる予定です。

また、2026年3月期以降の配当は、原則として1株当たり年間20円00銭を下限とした安定的な累進配当を行い、更に利益水準に見合う配当を機動的に実施いたします。

なお、期末配当金の正式決定は、2025年6月開催予定の第50回定時株主総会の承認をもって行う予定であります。

（参考）年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期予想 (2025年3月期)	7円50銭	10円00銭	17円50銭
前期実績 (2024年3月期)	7円25銭	7円25銭	14円50銭

以 上